

提案名	イノスグループ「Simpleに永く住まうプロジェクト2009」	分野	木造等循環型社会形成の分野に係る提案
提案者	イノスグループ	種別	システム提案
構造	木造（在来軸組）	建て方	一戸建ての住宅

■提案の基本的考え方

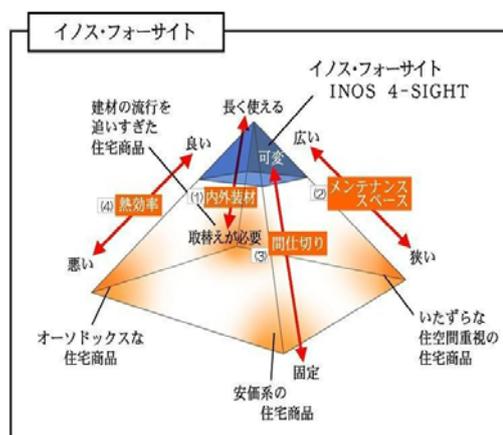
永く暮らせる住まいとはどのようなカタチなのか。

それは「時間（年月）に寄り添う住まい」であるとイノスグループは考えました。

私たちは環境に配慮しながら、住まいを永く大切に使うために、4つの視点で住まいづくりと家守りを実現する「イノス・フォーサイト」の考え方を提案しました。

- (1) 外装材や給排水設備などの経年変化に対しても調達が容易な材料を使用すること
- (2) メンテナンススペースの十分な確保によって点検・補修が容易にできること
- (3) 家族数や子どもの成長などによる暮らし方の変化に対して間取りを容易に変更できること
- (4) 住まいの熱環境の安定を追求し快適で健康的な暮らしができること

これら4つの条件を満たす住まいづくりと、住まい手とともに作る「家守り」を実現したいと考えました。



■提案内容

【主要構造部材等の調達】

- 土台、梁大引、梁・桁は国産材ラミナで構成された「スギ・ヒノキハイブリッド集成材」をウッドエナジー協同組合、宮崎県木材利用技術センターと共同開発、また柱は国産「ヒノキ集成材」を採用することで、国内の森林の適正な整備保全に貢献します。
- 断熱耐力壁として、杉柾材の両面に針葉樹合板を張り、断熱材にセルローズファイバーを充填した面耐力パネルを新たに開発しました。

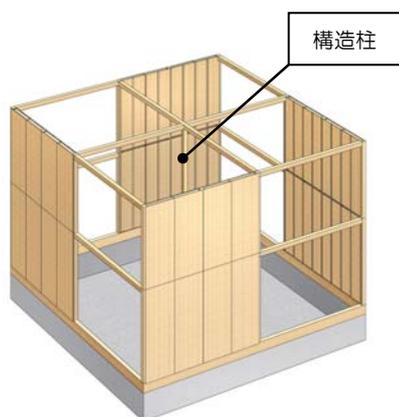


### 【維持管理の容易性確保】

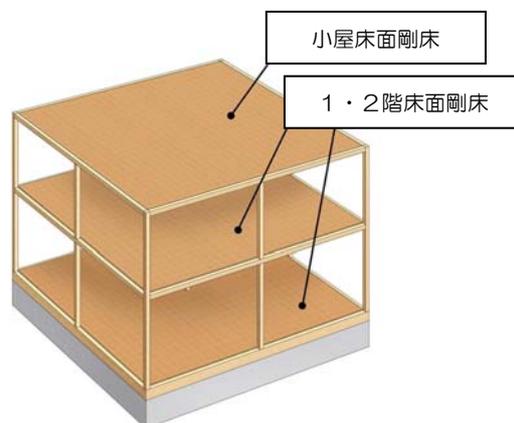
- 小屋梁の上に断熱パネルを全面施工により水平剛性と点検・補修のための足場を確保します。
- 基礎高 GL+500mm、土台・梁大引方式を採用することにより、高さ最大 670mm の床束の無い床下空間を確保することで、住まい手も床下からのメンテナンス等を容易に行うことができます。
- ヘッダー方式の給水・給湯・排水の集中化による配管接点の減少で点検が容易となります。また、複数の排水配管を合流後に屋外に排水する集合管方式のため、基礎貫通個所の大幅な削減により維持管理の容易性向上が期待できます。

### 【スケルトン・インフィルの考え方】

- 4間×4間の正方形プランの出隅片側に面耐力パネルとプラン中央部に構造柱を配置した Simple な基本構造とすることで、地震等の水平力による建物のねじれを小さくします。
- 外部（スケルトン）構造はそのままに、内部（インフィル）部分を軽量鉄骨下地とすることで、間仕切りの移動・再利用が容易となり、子供の成長や家族構成の変化に対応する住空間の可変性を高めています。



出隅配置の面耐力パネル (例)



水平剛性の強化 (例)

### 【環境に優しいパッシブ設計】

- 自然エネルギーを利用した設計提案により、室内環境をできる限り安定させ、空調設備への依存を最小限にします。したがって住まい手の快適性を向上させるとともに、CO2 の排出量の削減にも寄与することができます。

### ■提案者からのコメント

今後はイノスグループで行なう研修や交流などを通じて、長期優良住宅の普及における事例の情報交換を行なうことでその理解をさらに深め、地域に密着した住宅関連産業の活性化および循環型社会形成にむけて積極的に取り組んでいきます。

そのひとつとして、今回採択された先導的モデルをベースに、そのエッセンスを盛り込んだ普及型商品の開発を予定しており、ひとりでも多くの方に長期優良住宅の良さを体感していただくことで「いいものをつくってきちんと手入れして長く大切に使う」というストック型社会の形成にも貢献していきたいと考えています。